

昭和32年7月の諫早大水害から60年 本明川総合水防演習

多機関や幅広い世代が参加し、タイムラインを活用した演習を行いました！

諫早大水害から60年の節目に、住民の防災意識並びに水防技術の向上を目的として、**地元の学校や企業・地域住民等の幅広い世代の参加のもと**、水防工法訓練、避難訓練、救出・救護訓練等を中心に、**タイムラインに沿った実践的な演習**を実施しました。

日 時：平成29年5月14日（日） 8:50～12:30
 場 所：本明川・福田川合流地点上流河川敷（長崎県諫早市八天町地先）
 内 容：水防工法訓練、情報収集訓練、避難訓練、救出救護訓練、道路啓開訓練等
 参加機関：**54機関**



五十嵐水資源部長 中村長崎県知事 宮本諫早市長

タイムラインに沿った演習



▲水防団による水防工法訓練▲



▲ Hotline 訓練 ▲



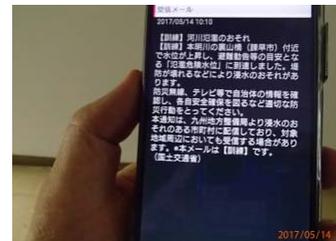
▲道路啓開訓練



▲医療救護訓練▲



▲ヘリによる救助訓練



▲プッシュ型メール配信訓練



▲要配慮者による避難訓練

中高生がレベル3で要配慮者を誘導する避難訓練を実施



▲小平田局長による講評

次世代への継承に向け 小学校から大学生が参加



▲小学生・中学生も参加した水のうづくり